

「笑顔・自信・絆」のある学校

校訓 自主・心・健康

生徒数



# 風見鶏



1年生 103名  
2年生 102名  
3年生 101名  
計 306名

瑞穂中だより

「12月号」

令和6年12月1日発行

今あらためてあいさつを大切にしていこう 瑞穂中！

校長 内山 留美子

師走となりました。正門前のイチョウが色づいています。その鮮やかなながらも落ち着いた色は、「目にも心にも優しい色だなあ」としみじみ感じています。その一方で、毎朝、落ち葉掃きに奮闘する環境委員の皆さんの姿があります。すべての葉が落ちるまで朝の清掃活動は続くこととなりますが、そのお陰でアプローチ広場はいつもきれいを維持できています。環境委員の皆さん、本当にありがとうございます。そしてもうしばらく、よろしくお祈りしますね。



今日も、瑞穂中生を優しく温かく見守ってくれています。



さて、今年度は『あいっばい』を合い言葉に、何度も機会を捉えてあいさつの大切さについて伝えてきました。そしてこの頃の皆さんのあいさつの素晴らしさには、目を見張るものがあります。大きな声であいさつをすることはもちろん、相手が複数いる状況での一人一人に対して体を向けてのあいさつや、遠くにいる相手に行くあいさつなどには感動するばかりです。さらに、校内では、廊下ですれ違ったときの会釈や「こんにちは」のあいさつ、職員室に入るときの「失礼します。」や「ありがとうございます。」もきちんとおこなわれ、すがすがしい毎日を送ることができています。

これらは一朝一夕にできるものではありませんので、小学校からの、そして家庭や地域でのあいさつが習慣となって身に付いた成果なのだと感心しているところです。そして皆さんの頑張りの成果でもあります。

さあ、2学期も残りわずかとなりました。この残された期間で、これまでの成果をさらに一歩進めて・・・最後の目標の発信をします。それは、授業の始めと終わりの『語先後礼の徹底』です。まず目を合わせて言葉を発し、そしてその後に「礼（お辞儀）」をするというものです。言葉が先で、礼が後のため『語先後礼』と言います。ほんのわずかな違いなのですが、『語先後礼』のためには少しだけ時間を必要とします。わずか数秒、されど数秒です。この数秒の中に込められているのは「相手を敬う心、大切にする心」です。今週から「あいさつ向上キャンペーン」も企画されています。ぜひ皆で意識をし、この12月に一番の取組成果を残して、冬休みを迎えようではありませんか。

## 12月の予定

月	2	3	4	5	6	7	8
制服展示(視聴覚室)			3-2読み聞かせ実習			市P連研究大会	
専門委員会							
9	10	11	12	13	14	15	
赤い羽根募金(~11日)		3-3読み聞かせ実習	朝読書&清掃なし				
16	17	18	19	20	21	22	
1年保護者会 PTA理事会	2年保護者会	3年保護者会	4時間授業 給食終了日	3時間授業 ⑨薬物乱用防止教			
23 3時間授業 ⑨大掃除	24 終業式	<p>本年は大変お世話になりました。12/28-1/5は、職員不在となります。 来年度もよろしくお願い致します。始業式は、1/8(水)です。 ☆ Merry Christmas &amp; Happy new year! ☆</p>					

## 2年生、職場体験学習へ！

11月6日(水)～8日(金)の3日間、2年生が職業体験学習を行いました。生徒たちは、2学期当初から事業所決めや、先生と本当の就職さながらの面接練習なども行い当日に備えていました。事業所へ事前訪問を行う時は、班長を筆頭にドキドキしながら自分たちだけで訪問する様子に、先生たちもまたドキドキしながら校門で送り出していました。当日は保護者の皆様のご協力もあり、全員が無事に体験を終えることができました。「時間を守る」「正しい言葉遣い」「物事に向かう姿勢」など、学びを今後の生活に活かすことに期待しています。



わたしのオススメの1冊

今月の紹介者 < Natasha Chapoto 先生 (ALT) >

『THE BOY WHO HARNESSSED THE WIND』            Kiilliam Kamkwamba 著

I would like to recommend three novels. The first novel is "The Boy Who Harnessed the Wind" by William Kamkwamba. This book teaches us that with hand work, perseverance and a little bit of creativity anything is possible.

The second novel is "The alchemist" by Paul Coelho. This book teaches and encourages us to follow our dreams and embrace the journey.

The last novel is "To kill a mocking bird" by Harper ree. This book reminds us that we can make a difference in the world by fighting in what we believe in.



日本一の読書のまち三郷

# 穂中の笑顔・自信・絆 12月 December

## 令和6年度瑞穂祭開催

2日(土)、PTA主催で瑞穂祭を開催しました。当日は、あいにくの悪天候になりましたが、体育館の中では、食べ物コーナーやゲームコーナーなど各ブースの前に生徒の行列ができ、どのブースも大好評でした。12時から、有志によるパフォーマンスも行われ、多くの皆さんに喜んでいただくことができました。PTA本部そしてイベント委員の皆様には「瑞穂祭」を企画していただき、生徒たちに楽しい時間を提供していただきました。そしてこの「瑞穂祭」には、地域の皆様(育成会、手芸部の皆様)にもご協力いただき、貴重な機会も創っていただきました。本当に有り難い限りです。PTA本部を中心とするPTA役員、育成会、手芸部、地域の皆様「瑞穂祭」でたくさん笑顔をつくり、たくさん愛を届けてくださり感謝申し上げます。そして何より、来校して下さった皆様、ありがとうございました。



## ショート訓練実施

5日(火)、10時に、四国沖を震源に巨大地震が発生したと仮定し、緊急地震速報を使って安全確保行動をとる訓練を実施しました。生徒たちには予告せず訓練を行いました。全員、速やかに頭を守る行動がとれました。実際の災害時の行動についてご家庭でも話し合ってください。



## 第2回学校評議員会を開催

12日(火)、第2回学校評議員会を行いました。学校評議員の皆様には第3校時の授業を参観いただきました。3校時は共通道徳で、各クラス「いじめ撲滅宣言」の作成を通して、安心して学校生活を送れるよう生徒一人一人ができることについて話し合いました。学校評議員の方々には、学校運営について建設的な意見をいただきました。ありがとうございました。



## 令和6年度冬の交通事故防止運動実施

12月1日(日)から14日(土)は、冬の交通事故防止運動期間です。冬至(21日)までは、昼の時間が短くなり日が落ちるのも早くなります。埼玉県では、交通事故防止に向けて「人も車も自転車も 安心・安全 埼玉県」をスローガンに、①横断歩道の歩行者優先②自転車乗車時のヘルメット着用、交通ルールの遵守③夕暮れ時と夜間の交通事故防止、飲酒運転の根絶に重点をおき、運動します。11月からは自転車運転時のならがスマホ運転等も厳罰化されています。交通ルールを守り事故防止に努めましょう。

## 2学年 スキル学習 2「人を傷つけずに自分の意見を伝える」

2年生は、9月に続いて2回目の「ソーシャルスキルトレーニング」を行いました。課題は、「人を傷つけずに自分の意見を伝える」についてです。日々の人との関りの中で、「考える」「観る」「気持ちに気づく」「話す」といったスキルを大切にしながら、相手にいやな思いをさせずに、自分の意見や主張を伝えるための技術になります。今回も大切なポイントを学びながら、エクササイズを通してスキルの練習を行いました。

## 研究授業開催

29日(金)、3時間目から5時間目にかけて三郷市教育委員会の先生や埼玉県教育委員会の先生方に授業を参観してもらい、指導をいただきました。特に5時間目の英語、音楽、国語の授業については、瑞穂中の先生方も参観し、授業についての話し合い(グループワーク)を行いました。



## 読み聞かせ実習

27日(水)家庭科授業で瑞木小学校を訪問し「読み聞かせ」を行いました。朝の活動の時間に1・2年生の教室を訪問し、絵本の読み聞かせ活動を通して子供との関わり方(社会貢献へつなげるもの)を実際に学ぶ機会としていました。短い活動時間でしたが生徒にとっても貴重な体験になりました。



## ソフトテニス教室開催

三郷市スポーツ振興課様主催の「出張ソフトテニス教室」に、本校女子ソフトテニス部が参加しました。週末からの雨の影響もあってグラウンドの状態が悪く、風も強かったため、本校の体育館を会場として行われました。講師として、日本初となる前衛プロソフトテニスプレイヤーであり、現在指導者としても活躍されている芳村 玲(よしむられい)様にご来校いただき、2時間ほどの練習をしていただきました。ご自身の経験を踏まえた実演とともに、サーブやレシーブ、ボレー等一つ一つのコツを丁寧に教えていただくなど、生徒にとって心躍るあつという間の2時間でした。



## 第48回埼玉県アンサンブルコンテスト開催

16日(土)中学校東部地区の「第48回埼玉県アンサンブルコンテスト」が開催されました。本校からは、吹奏楽部の「木管三重奏」のチームと、「金管五重奏」のチームが息の合った演奏を披露してくれました。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



## 中庭の風景

瑞穂中の中庭には、天気がよいと多くの生徒がベンチに座り勉強したりして、友達と楽しい時間を送っています。3年生は卒業まであとわずかになってきました。進路選択を含め残りの瑞穂中で生活を大切にしてくださいね。



## 租税教室開催

27日(水)3年生は、市役所の方を講師にお迎えし、6校時に体育館で租税教室を行いました。「わたしたちのくらしと税」と題して、税金の種類や数、税の仕組みや使い道について学びました。財政の役割では、公共サービスの充実について話をしていただき、納税の大切さについても理解できたと思います。税金が有効に使われ国民ひとりひとりの生活がよりよくなるよう、税金について関心を高めたいことが大切です。



## 令和6年度中学生の「税についての作文」「税に関する標語」表彰式

19日(火)税に関する作文と標語の表彰式が開催され、本校からは4名の生徒の作品が入選し表彰されました。市内8校からの応募は「作文」が805作品、「標語」が842作品です。作文の部で「埼玉県納税貯蓄組合連合会優秀賞」を受賞した〇〇〇〇さんは、代表者として登壇し、作品『当たり前があることの幸せ』の朗読を行いました。今回の参加を通して税の大切さについて改めて考える機会となりました。



あいっばい「夢」心を育む 瑞穂中!

本校の教育活動は、ホームページでも御覧いただけます。(http://www.edu.city.misato.saitama.jp/mizuhochu/)

